

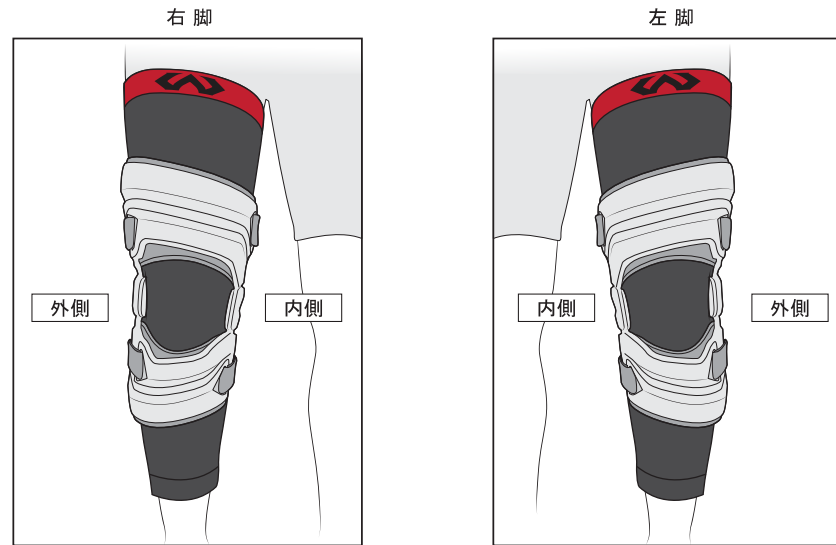


 **ELITE**

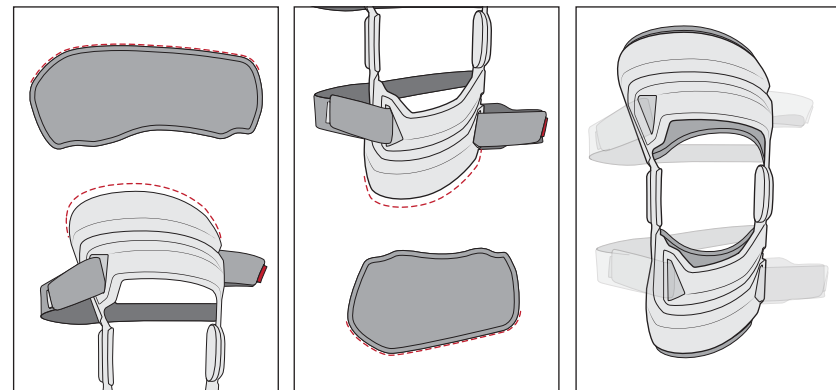
Bio-Logix™

M4200 バイオロジックス ニーブレイス取扱説明書

本説明書の装着手順は、右脚への装着方法を紹介しておりますが、左脚も右脚と同様の手順で装着ができます。



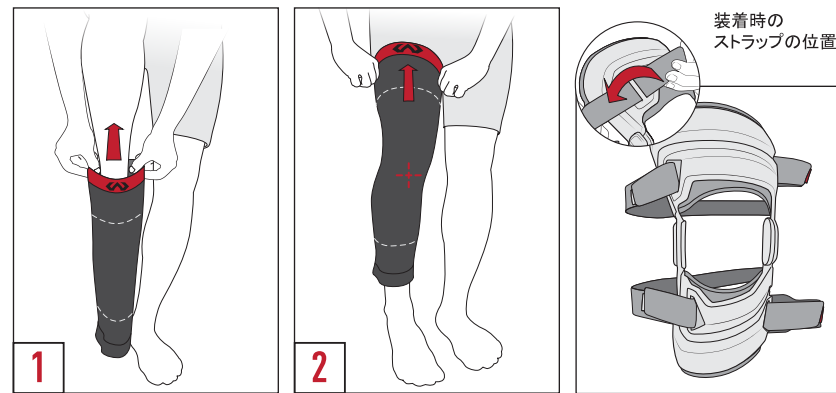
大腿と下腿のパッドの装着位置について



大腿部パッドの面ファスナーのループ側をブレイスの内側に向け、パッドの上端がブレイス本体の上端より少し上になる位置に取付けます。

下腿部パッドの面ファスナーのループ側をブレイスの内側に向け、パッドの下端がブレイス本体の下端より少し下になる位置に取付けます。

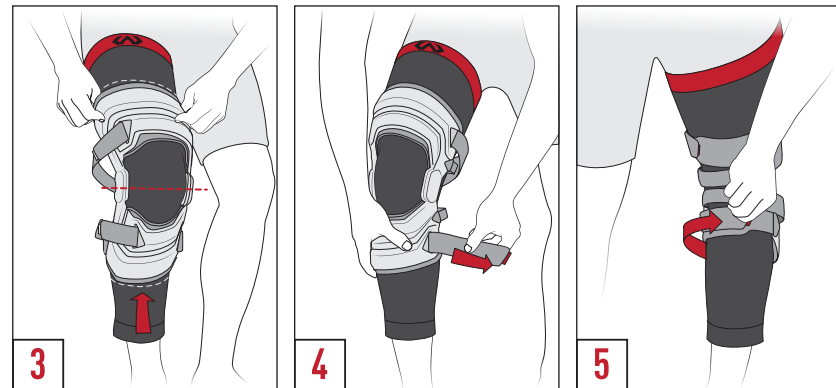
大腿と下腿のパッド装着後のイメージ。



1 マクダビッドロゴ  が上になるようにスリーブを履きます。

2 膝の位置が大腿部と脛にある縫い目の間になるように調整します。

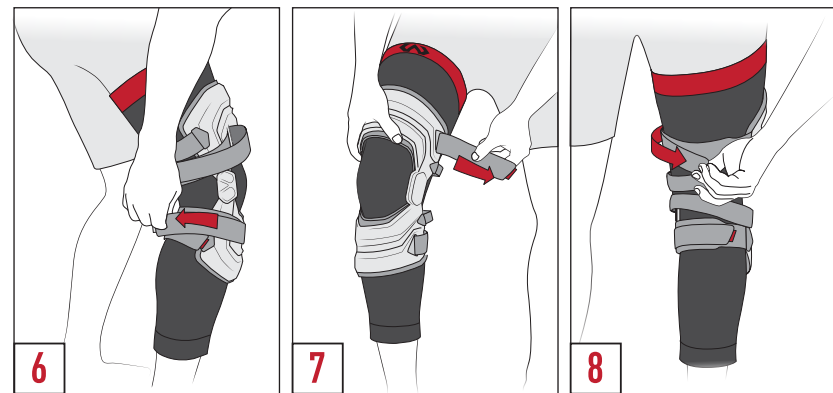
3 装着時のストラップの位置



4 ストラップを最もゆるい状態にし、ブレイスを着用してください。

5 脛部分のストラップ(赤いタブ付き)を適度に閉めます。

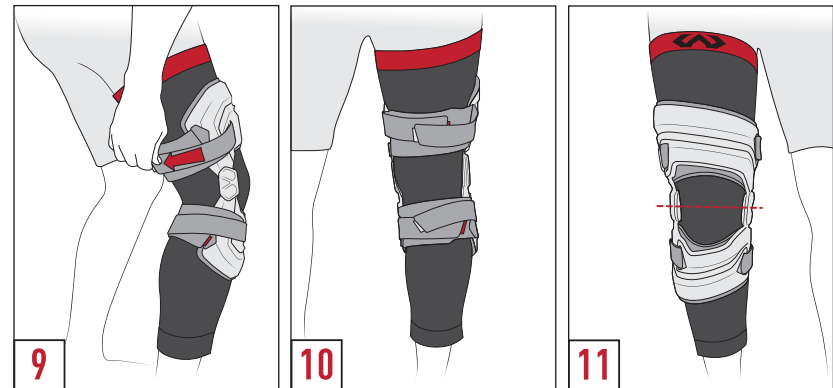
6 ストラップを後ろへまわし、止めます。



7 脛の部分のストラップ(グレーのタブ付き)を適度に閉め、そのまま後ろへまわし、赤い紐付きのストラップの上に止めます。

8 大腿部分のストラップ(赤いタブ付き)を適度に閉めます。

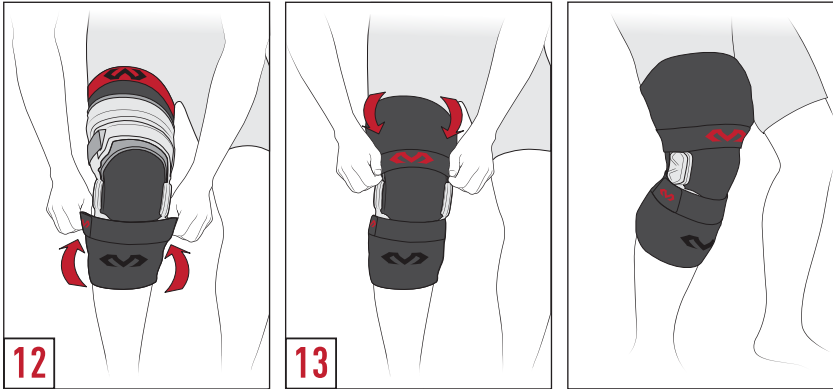
9 ストラップを後ろへまわし、止めます。



10 大腿部分のストラップ(グレーのタブ付き)を適度に閉め、そのまま後ろへまわし、赤い紐付きのストラップの上に止めます。

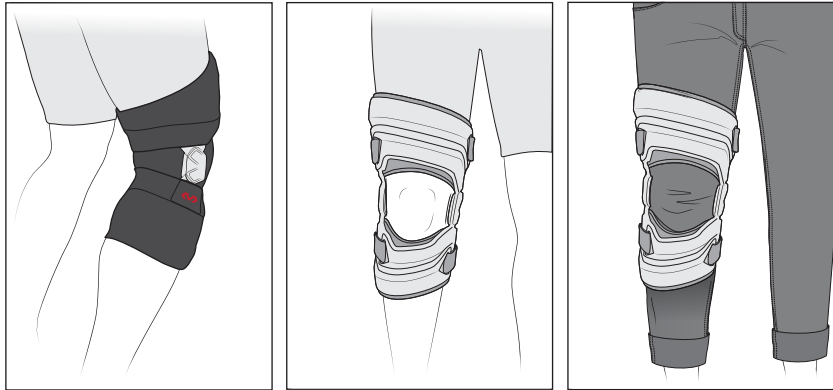
11 すべてのストラップを正しく止めると図のようになります。必要に応じてストラップの調整をしてください。

12 ヒンジが膝の中心と平行の位置になっていることを確認します。



エラストックバンドがヒンジの下にくるように、脛側のスリーブをかぶせます。

エラストックバンドがヒンジの上にくるように、大腿側のスリーブをかぶせます。

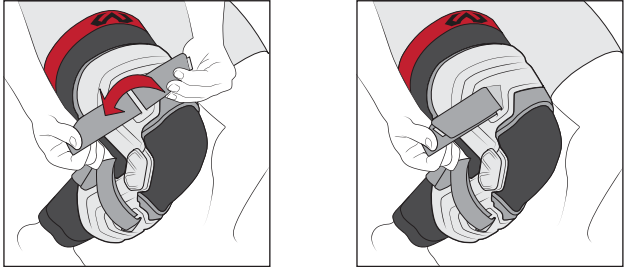


エラストックバンドが膝裏にかからないようにスリーブを着用してください。

ブレイスは付属スリーブなしでも着用いただけます。

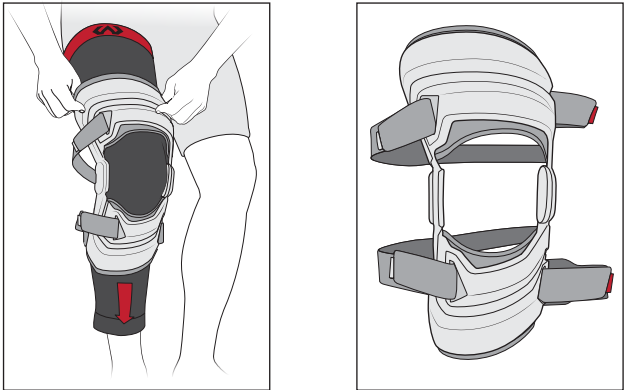
ただし、サポーター着用時よりフィット感、サポート力は劣ります。

着脱時と保管時のストラップのポジションについて



ストラップを本体から取り外す必要はございません。保管時はストラップを最も緩めた状態にしてください。

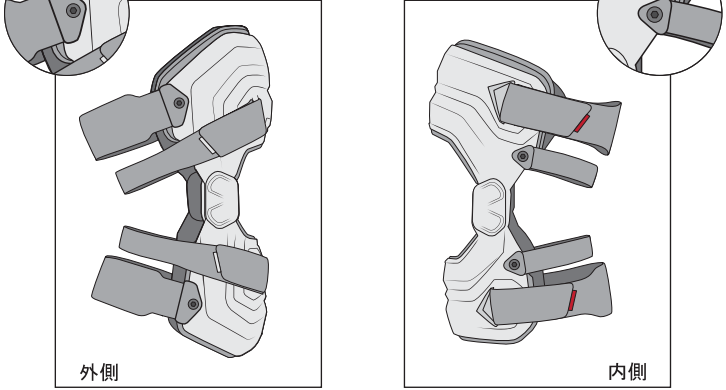
この状態にしておくと他製品に面ファスナーがくっつくことを防ぎ、着用しやすくなります。



ストラップが最も緩い状態になっていることを確認してからブレイスを外してください。

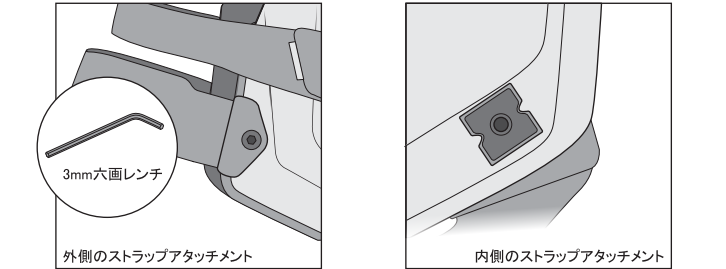
保管時のストラップの取り付け位置は、図のように最も緩い状態にしておいてください。

ニーブレイス ストラップについて



内側と外側に2つずつストラップがついています。ねじ部分にはロックタイ(ねじゆるみ止め接着剤)を用いているためしっかりと止められています。

ストラップは少ない力で回転させることができます。もしストラップがゆるいと感じる場合は、ねじがしっかりと締められているか確認してください。

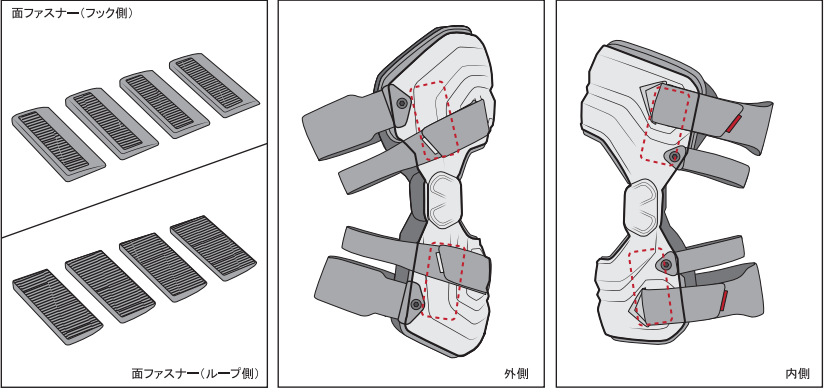


ねじがしっかりと締められているかどうか確認するために、付属の六角レンチをねじに差し込んでかたく締めてください。その際、強く締めすぎないように注意してください。

ねじを締める時は、内側のストラップアタッチメントが正しい位置にあることを確認してからねじを締めてください。

フィットモディフィケーションパッドの使用法

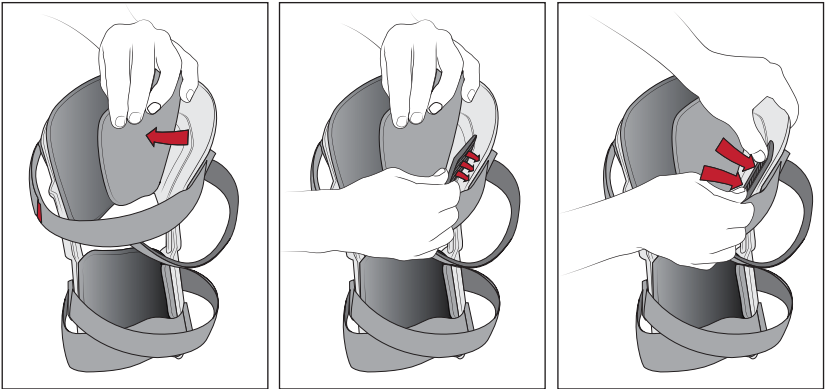
面ファスナーの「フック」と「ループ」を備えた付属の4つのテーパーパッドを使用することで、様々な脚の形、サイズにフィットさせ、カスタマイズしたようなフィット感を生み出します。



パッドは先端に向かって細くなっております。フック側とループ側で形状が異なります。

脚にブレイスがフィットしていないと感じたときにフィットモディフィケーションパッドを使用します。フィットモディフィケーションパッドを内側につけることでブレイスを様々な脚の形、サイズに対応させることができます。

フィットモディフィケーションパッドを図の位置に入れることで、膝関節とヒンジの間にスペースをつくるができます。フィットモディフィケーションパッドはお好みの位置につけることができます。



ブレイス内側の大腿または脛についているパッドを取り外し、どの部分によりフィット感がほしいかを確認します。フィットモディフィケーションパッドの先が細いほうをブレイスの中心にむけて取り付けます。

ループが付いている面を内側になるようにブレイスに装着します。

フィットモディフィケーションパッドとブレイスがしっかりとくっつくように押してください。フィットモディフィケーションパッドの装着後、大腿または脛のパッドを元の位置にもどしてください。その際、パッドがしっかりとくっついていないかを再度確認してください。